

飯豊町立いいでの森学園（義務教育学校）

制服・運動着・通学カバン・シューズに関する指定並びに仕様

現段階における調査検討の状況について

飯豊町義務教育学校開校準備委員会 令和6年3月

令和8年4月、本町の小中学校が、飯豊町立いいでの森学園（義務教育学校）として新たに開校します。開校準備委員会では、児童生徒や保護者の皆様の新しい学校の制服、通学カバン等の着用や使用の考えを把握し、その取扱や約束、選定方法等について具体的な協議を行うため、「制服・運動着・通学カバン・シューズに関するアンケート」を実施しました。ご回答いただいた皆様、ご協力ありがとうございました。

開校準備委員会では、児童生徒が安心して快適に学校生活を送ることができるように、また、多様性への配慮、学校生活での使用に必要な十分な機能性、保護者の経済的負担の軽減を目指して、アンケート結果を参考に、飯豊町立いいでの森学園の「制服、運動着、通学カバン、シューズ」に関する指定や仕様について調査検討しています。

以下に、現段階の調査検討の状況をお知らせします。ご意見等がございましたらお寄せください。

- | | | | |
|--|--------------------------------|---------------------------|---------------------------|
| ◇制服、運動着、通学カバン、シューズに関する指定や仕様にあたり大事にすること | | | |
| <input type="radio"/> 健康・安全 | <input type="radio"/> 学習に集中できる | <input type="radio"/> 品位 | <input type="radio"/> 清潔感 |
| <input type="radio"/> 他者への配慮 | <input type="radio"/> 男女差をなくす | <input type="radio"/> 経済的 | |
| （現飯豊中学校 学校生活の約束より） | | | |

1 制服について

(1) 指 定

- 新たなデザイン、仕様の制服を指定する。
- 制服は、第7学年（現在の中学1年の学年）より指定する。
- * 新たなデザイン、仕様の制服は、令和8年度の7年生（令和5年度の4年生）から着用を開始する。現飯豊中学校の制服との併用を可とする。併用期限は特に設けない。

(2) デザイン

- 学校指定の標準服とする。
- 上着（冬季用）はブレザー型とし、中はワイシャツとする。

- スラックス、スカート及びキュロットスカートとし、生徒自身が選択できるようにする。
- 夏季の上着は、ポロシャツ（及びワイシャツ）とし、生徒自身が選択できるようにする。
- * 校章は入れない。（価格を抑えるため）
- * 色やデザインは、製造業者に企画提案を求める。

(3) 選定について

上記の指定やスタイル並びに以下の配慮事項の具現に向け、広く制服に係る企画提案を求め、製造業者の提案内容及び能力・適性等を総合的に判断し、制服製造事業者を特定する公募型プロポーザルを実施する。

特定事業者より制服のデザインや仕様の提案を受け、見本品の展示を行い、町内児童生徒、保護者、関係者による投票等を実施する。

開校準備委員会、教育委員会で、上記を参考に制服の適正等を総合的に判断し、デザインと仕様を決定する。

<配慮事項>

- ① 本町の児童生徒が誇りをもち、長く愛されるものであること。
- ② 本町の児童生徒及び保護者が実施したアンケート結果を参考にすること。
- ③ すべてのアイテムについて、ジェンダーレスに配慮したもの（男女別又は男女兼用等の指定はしない。）とする。
- ④ 機能について
 - ・家庭用洗濯機で丸洗い可能で、しわになりにくくアイロンがけ不要等家庭でのケアがしやすい素材であること。
 - ・生徒の成長にあわせて仕立て直し等の対応ができ、3年間着用できる耐久性のあるもの。
 - ・生徒の体格に応じた配慮ができるものであること。
 - ・動きやすく、通気性や着心地にも配慮し、快適に学校生活を送ることができるもの。
 - ・自転車通学等を考慮し、スカートは風などで広がらず、めくれあがりにくいものであること。
 - ・夏用のポロシャツは、透けにくく、通気性が良いものとし、猛暑等でも安心して快適な学校活動ができるものとする。また、白色の場合は黄ばみにくく、色物の場合は洗濯により色落ちしにくいものとする。
- ⑤ 経済的負担の軽減について
 - ・できるだけ保護者の負担が増えない価格設定を目指すものとする。
 - ・本町下学年への制服リユースがしやすくなることが望ましい。

2 運動着について

(1) 指 定

- 現行を含めて調査検討し、新たなデザイン、仕様の運動着を指定する。

- 同様デザイン、仕様で全学年指定する。
- * 新たなデザイン、仕様の運動着は、令和8年度の1年生(令和5年度の年少児)から着用を開始する。現行の運動着との併用を可とする。併用期限は特に設けず、買い替え時まで着用を可とする。

(2) 仕様

- 学校指定の運動着とする。
- 長袖トレーニングシャツ、トレーニングタイツ（ジャージ上下）
- フリージーパンツ（ハーフパンツ）
- 半袖トレーニングシャツ、長袖トレーニングシャツ
- 赤白帽子（1～6年生）、白帽子（7～9年生）
- * ネームは刺繍や縫い付けでなく、裏側に記載できるようにする。
- * 校章は入れない。（価格を抑えるため）
- * 色やデザイン（襟やファスナー、ポケット、裾のゴム等の有無）は、製造業者に企画提案を求める。

(3) 選定について

上記の指定や仕様並びに以下の配慮事項の具現に向け、現町内各小中学校の運動着取り扱い事業者に、現行を含めて運動着に係る提案書及び見本品を求め、プレゼンテーション（総務部会等）、町内児童生徒、保護者、関係者による投票等を実施する。

開校準備委員会、教育委員会で、上記を参考に事業者の提案内容及び製品の適正等を総合的に判断し、デザイン並びに取扱事業者を決定する。

<配慮事項>

- ① 本町の児童生徒が誇りをもち、長く愛されるものであること。
- ② 本町の児童生徒及び保護者が実施したアンケート結果を参考にすること。
- ③ すべてのアイテムについて、ジェンダーレスに配慮したもの（男女別又は男女兼用等の指定はしない。）とする。
- ④ 機能について
 - ・家庭用洗濯機で丸洗い可能で、家庭でのケアがしやすい素材であること。
 - ・吸汗速乾機能、発熱保温機能、抗菌防臭機能に優れているもの。
 - ・数年間着用できる耐久性のあるもの。
 - ・児童生徒の体格に応じた配慮ができるものであること。
 - ・動きやすく、通気性や着心地にも配慮し、快適に運動することができるもの。
 - ・各シャツは、透けにくく、通気性が良いものとし、猛暑等でも安心して快適に運動できるものとする。また、白色の場合は黄ばみにくく、色物の場合は洗濯により色落ちしにくいものとする。
- ⑤ 経済的負担の軽減について
 - ・できるだけ保護者の負担が増えない価格設定を目指すものとする。
 - ・本町下学年への運動着リユースがしやすくなることが望ましい。

3 通学カバンについて

(1) 指 定

- 通学リュック（スクールバッグ）を指定する。
- 通学リュックは、第7学年（現在の中学1年の学年）より指定する。
- * いいでの森学園仕様の通学カバンは、令和8年度の7年生（令和5年度の4年生）から着用を開始する。現行の通学カバンとの併用を可とする。併用期限は特に設けない。

(2) 仕 様

- 学校指定の通学リュックとする。
- サイズや機能は、現飯豊中学校仕様を基本に、横型リュック（現行のリュック）または縦型リュック（新規）を調査検討中。
- * 校章は入れない。（価格を抑えるため）

4 内履きシューズについて

(1) 指 定

- 靴底の色（黒等）が床に付着しにくい内履きシューズを指定する。
- 上記の機能で、全学年指定する。
- * 上記の機能の内履きシューズは、令和8年度の1年生（令和5年度の年少児）から使用を開始する。現行の内履きシューズとの併用を可とする。併用期限は特に設けず、買い替え時まで着用を可とする。

(2) 仕 様

- 学校指定の内履きシューズとする。
- 機能は、現飯豊中学校仕様の内履きシューズを基本に、紐シューズ、マジックテープシューズ、紐なしシューズから児童生徒自身が選択できるようにする。

5 外履きシューズについて

(1) 指 定

- 外履きシューズを指定しない。